

# Yosemite National Park ヨセミテ国立公園

カリフォルニア州の中部にあるヨセミテは、アメリカで最も人気のある国立公園です。都市からの交通の便の良さもあり、夏季時のビレッジでの混雑は大変なものです。青空にそびえ立つハーフドーム、ロッククライマ - の憧れのエルキャピタン、そして6つの滝。日頃の疲れをこの壮大な自然の中で癒してみてもはどうでしょうか。

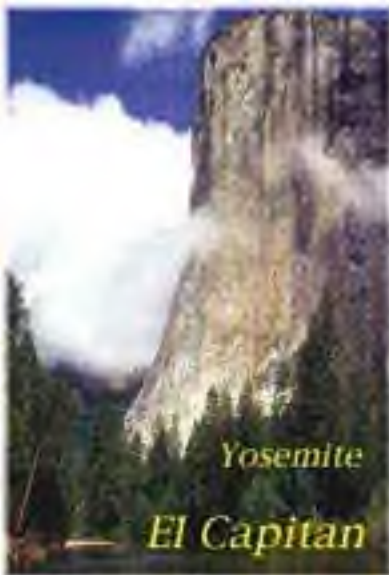
## ハーフドームとノースドーム

### Half Dome & North Dome

ハーフドームはヨセミテのシンボルといえる岸壁です。ふもとから頂上まで1、443mあります。氷河に削られた岩肌には何ともいえない貫禄と存在感があります。バレー内の、センチネル橋 Sentinel Bridge やストーンマン橋 Stoneman Bridge 付近からの景色は最高です。ハーフドームの向かいにそびえる丸いドーム状の岩峰はノースドームです。岩の下の方には虹の形をしたロイヤルアーチ Royal Arch が見えます。



ハーフドームを見るための特等席ともいえるのが、グレイシャーポイント Glacier Point。自然がつくったパノラマ展望台です。夕暮れどきのハーフドームもおすすめで、空が夕陽の色に溶け込むところ、ハーフドームが素敵な顔を見せてくれます。また、陽の沈んだあとも見逃せないワンシーンです。



## エルキャピタンとカテドラル・ロック

### El Capitan & Cathedral Rock

エルキャピタンはバレーフロアから1、095mの高さに垂直にそびえる一枚岩です。花コウ岩としては世界最大を誇ります。垂直にそびえていることから、世界中のロッククライマーたちの憧れの岩として有名です。彼らは途中のテラスで眠りながら、数日かけて頂上をめざします。下から双眼鏡で覗いても、中腹以上にいるロッククライマーは豆粒ほどにしか確認できません。そして、この岩の大きさを実感することでしょう。この岩の向かい側にある2つの岩峰はカテドラル・ロックです。

## トンネルビュー

### Tunnel View

西からバレーに入る時に、ワオナ・トンネルを通ります。このトンネルを出たところにある駐車場は、ツアーバスも必ず止まる観光ポイントで、トンネルビューと呼ばれています。ここからの写真はヨセミテを紹介するときによく使われるので、見たことのある人も多いことでしょう。とはいえ、実際にこの風景を見れば、写真では伝えきれないものが五感を刺激してくれます。

## グレイシャー・ポイント

### Glacier Point

カーリー・ビレッジの頂上の絶壁のてっぺんにあるパノラマ展望台がグレイシャー・ポイントです。目前にハーフドームが迫り、シエラネバダ山脈がはるか彼方まで続いています。下方には、ビレッジが、豆粒の様に小さく見えます。

グレイシャー・ポイントの夕暮れどきにハーフドームを眺めると、灯りがともったバレーと、夕焼けに照らし出されたハーフドームがなんとも言えない幻想的なムードを演出してくれます。



## ヨセミテ国立公園内の6つの代表的な滝

ヨセミテ・ビレッジのすぐ裏にあるのがヨセミテ滝です。アッパー、カスケード、ロウアーの3つに分かれています。合計すると世界で3番目の高さを誇ります。カテドラル・ロックの東側の絶壁を流れ落ちるのは、センチネル滝で、エルキャピタンの西側の絶壁を流れ落ちる美しい滝はリボン滝です。名前の通りリボンのようにねじれながら落下しています。風やしぶきが吹き上げられ、白い霧が広がる優しい滝はプライダルペール滝で、ハーフドームの後ろにはネバダ滝やパーナル滝が流れています。どの滝も、雪解け水で水量が増える5、6月には大小無数の滝が1000m級の絶壁から流れ落ちて迫力満点です。

今からおよそ2500万年前、このあたりはなだらかな山で、その中をマ - セド川が流れていました。200万年前ごろになるとマ - セド川の侵食が進み、バレーは深いV字谷となりました。その後、シエラネバダ山脈が隆起し始め、V字谷はますます深くなっていきました。約7万年前、渓谷が厚さ1000mの氷河に覆われ、そして氷河は流れ、V字谷は氷河に削られてU字谷に変化していきました。約2万年前、地球は急速に温暖化が進み、氷河は後退し、谷底には大きな湖が出現しました。また氷河がなくなって足場を失った河川は、氷河が削った1000mの絶壁から流れ落ちる滝となりました。ヨセミテの美しい景観ができるまでには膨大な時の流れと、想像を絶するエネルギーといくつかの偶然が作用したのです。